

4. 生物多様性について

(1) 「生物多様性」の認知度

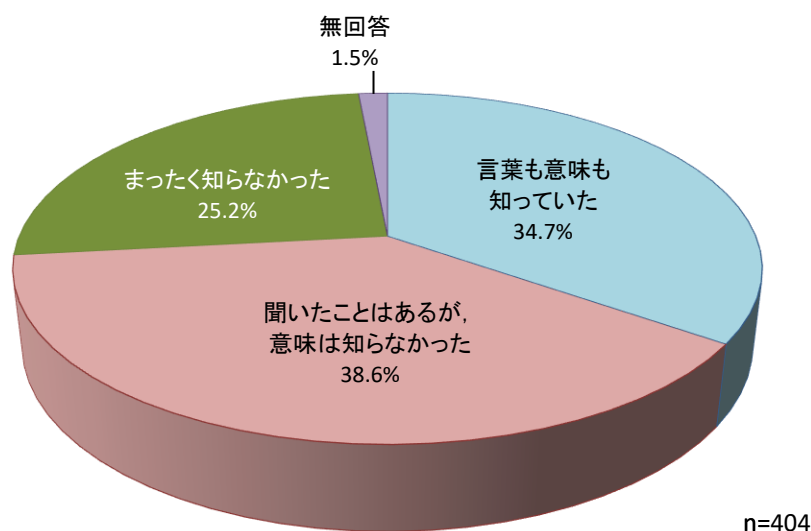
◇ 「聞いたことはあるが意味は知らなかった」が約4割, 「言葉も意味も知っていた」が3割半ば

問15 「生物多様性」(※)という言葉を知っていますか。

※「生物多様性」とは、「生きものの個性と自然とのつながりの豊かさ」のことです。地球上には様々な個性を持った生きものがいて、それらが自然環境の中でつながりあっている, ということを知っていれば, 「生物多様性」の言葉も意味も知っていたこととします。(○は1つ)

		n=404
1	言葉も意味も知っていた	34.7%
2	聞いたことはあるが, 意味は知らなかった	38.6%
3	まったく知らなかった	25.2%
	(無回答)	1.5%

<図IV-4-1>全体



「生物多様性」という言葉を知っているかについては, 「聞いたことはあるが意味は知らなかった」が38.6%で最も高く, 次いで「言葉も意味も知っていた」が34.7%, 「まったく知らなかった」が25.2%と続いている。(図IV-4-1)

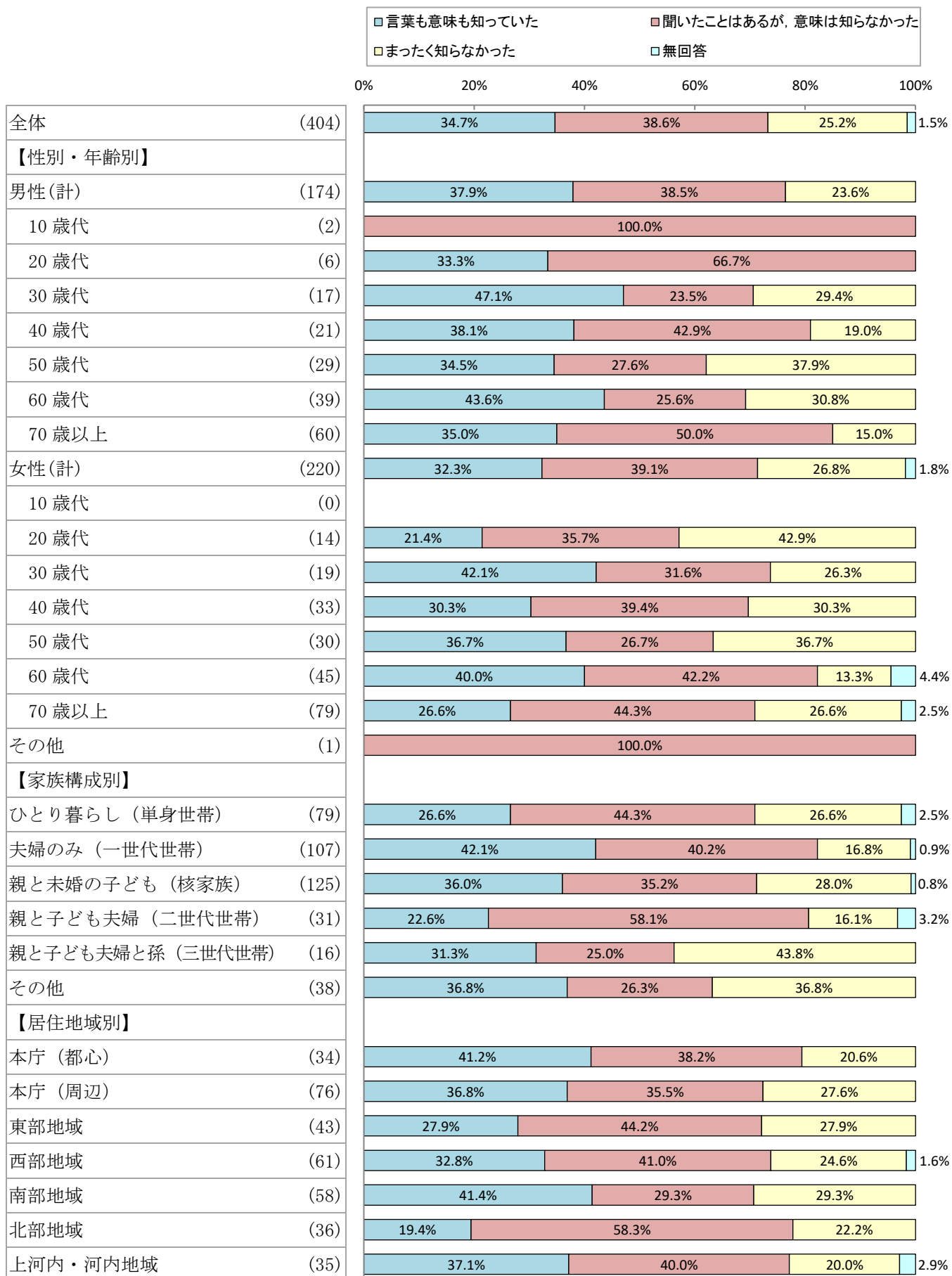
<参考>

性別・年齢別でみると, 「聞いたことはあるが, 意味は知らなかった」は<その他>を除くと, <男性/10歳代>が100.0%, <男性/20歳代>が66.7%であった。「言葉も意味も知っていた」は<男性/30歳代>が47.1%, <男性/60歳代>が43.6%であった。(図IV-4-2)

家族構成別でみると, 「聞いたことはあるが, 意味は知らなかった」は<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が58.1%で最も高く, 次いで<ひとり暮らし(単身世帯)>が44.3%であった。「言葉も意味も知っていた」は<その他>を除くと, <夫婦のみ(一世帯世帯)>が42.1%で最も高く, 次いで<親と未婚の子ども(核家族)>が36.0%であった。(図IV-4-2)

居住地域別でみると, 「聞いたことはあるが, 意味は知らなかった」は<北部地域>が58.3%で最も高く, 次いで<東部地域>が44.2%であった。「言葉も意味も知っていた」は<南部地域>が41.4%で最も高く, 次いで<本庁(都心)>が41.2%であった。(図IV-4-2)

<図IV-4-2>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別



(2) 外来種が及ぼす影響の認知度

◇ 「知っていた」が9割弱

問16 外来種(※)が及ぼす影響を知っていますか。

※「外来種」とは、「もともとその地域にいなかったのに、人間の活動によって他の地域から入ってきた生きもの」のことです。

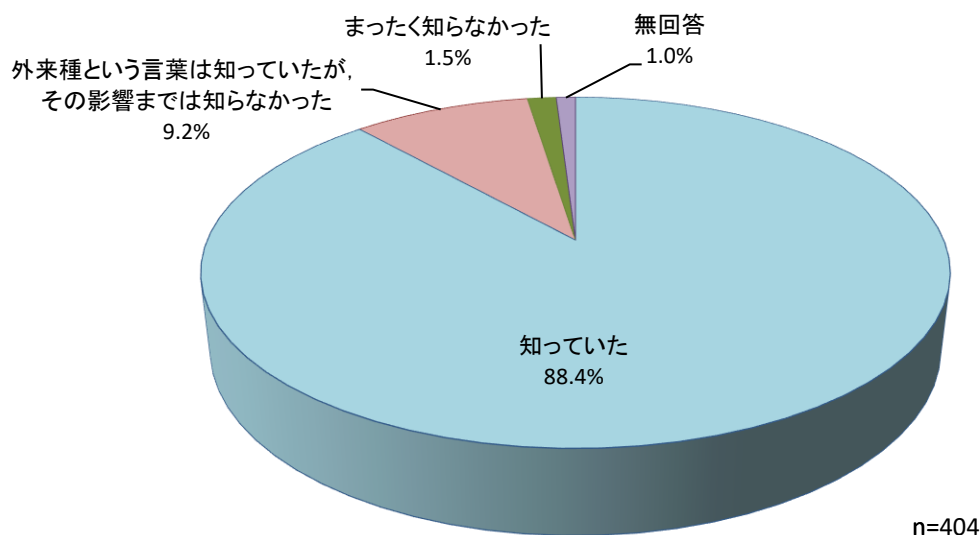
外来種は、もともといた在来の生きものの生息地を奪ったり、人の生命・身体に危険を及ぼしたり、田畑を荒らしたり、様々なことに悪影響を及ぼす場合があります。

このようなことを知っていれば、外来種が及ぼす影響を知っていたこととします。(○は1つ)

n=404

1	知っていた	88.4%
2	外来種という言葉は知っていたが、その影響までは知らなかった	9.2%
3	まったく知らなかった	1.5%
	(無回答)	1.0%

<図IV-4-3>全体



外来種が及ぼす影響を知っているかについては、「知っていた」が88.4%で最も高く、次いで「外来種という言葉は知っていたが、その影響までは知らなかった」が9.2%であった。(図IV-4-3)

<参考>

性別・年齢別でみると、「知っていた」は<男性/10歳代><男性/20歳代><男性/50歳代>がいずれも100.0%、<女性/40歳代>が97.0%であった。「外来種という言葉は知っていたが、その影響までは知らなかった」は<女性/70歳以上>が15.2%、<男性/70歳以上>が15.0%であった。(図IV-4-4)

家族構成別でみると、「知っていた」は<夫婦のみ(一世代世帯)>が93.5%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が90.3%であった。「外来種という言葉は知っていたが、その影響までは知らなかった」は<親と子ども夫婦と孫(三世帯世帯)>が18.8%で最も高く、次いで<ひとり暮らし(単身世帯)>が11.4%であった。(図IV-4-4)

居住地域別でみると、「知っていた」は<本庁(周辺)>が92.1%で最も高く、次いで<西部地域>が91.8%であった。「外来種という言葉は知っていたが、その影響までは知らなかった」は<北部地域>が16.7%で最も高く、次いで<東部地域>が11.6%であった。(図IV-4-4)

<図IV-4-4>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

